

金沢駅構内に全国初の“デジタルサイネージとスマートフォンの連携サービス”がお目見え！
～ 北陸総合通信局の齊藤局長が『金沢旅物語スマートインフォメーション』のトライアルを視察 ～



金沢駅構内のデジタルサイネージ(左が齊藤局長)

齊藤一雅北陸総合通信局長は、平成25年3月5日、NTT西日本金沢支店が石川県金沢観光情報センター(JR金沢駅構内)で実施している『金沢旅物語スマートインフォメーション』のトライアルを視察しました。

このシステムでは、HTML5技術を活用することにより、従来のデジタルサイネージでは実現できなかった、動きのある観光情報を提供し、観光客の目を惹き付けると同時に、スマートフォンと連動させることにより、デジタルサイネージ上の画面をスマートフォン上で表示したり、リモコン操作したり、取り込んだりすることができ、後で実際に観光地を訪れたときに、それらを取り出して見るといったことも可能にしています。

トライアルは、2月26日から始まっており、3月17日まで行われる予定です。なお、こうした“デジタルサイネージとスマートフォンの連携サービス”のトライアルは、NTT西日本金沢支店が全国でも初めて実施するものです。



スマホとの連携サービスの実演(中央が齊藤局長)



問い合わせ先：情報通信部情報通信振興室 076-233-4430